

【平成18年度NGO等支援事業】

団体名： 社団法人交通工学研究会

事業名： 「バンコク首都圏における公共交通結節点整備と
パラトランジット運行改善支援事業」

アジアの途上国では、様々なパラトランジットと呼ばれる交通機関が公共交通の補完として重要な役割を果たしているが、法的な位置づけが不明確であるばかりでなく、運営基盤も脆弱であり、今後の経済発展の中で存続が危ぶまれている。本事業では、その実態を把握すると同時に、これらの交通機関を今後も適切に活用する方法等を、バンコクの関係機関等と意見 情報交換を行い、我が国の経験を踏まえて、助言 提案を行った。先方からは、今後も技術的な支援を受けたいとの意向が示され、具体的な結節点に関する設計や民間バスの運行のあり方等についてアドバイスを求められた。今後は、具体化するための仮設ターミナルを設置する等の実証実験が必要と考えられ、それを協力して行っていき体制が求められる。



民間バス会社における運行方法の確認



バス車両の整備状況



パラトランジット



提案した公共交通結節ターミナル